2月 補正予算要求事業調書

1	予算要求	事業の概	要							
No.	事業名(予算の事務事業名)							区分		
13	太陽光発電設備設置事業(各校営繕事業)						新規	拡大	継続	
ź	会計区分 款		項	目	所管					
-	一般会計	10	2	3	教育	香委員会事務局	管理部	学校	施設認	果
事務事業の位置付け										
しま	あわせ倍増プ	ラン2009	番号	43	事業名 太陽光発電設備の設置を推進します(4年 以内)					
総合振興計画新実施計画			事 業 コ ー ド	1103	事業名 太陽光発電設備設置事業					
根挑	処法令・条例	・規則等								
予算要求事業の概要										
内容	地球温暖化などの環境に配慮した学校施設整備を推進するため、小学校に太陽光発電設備を整備します。									
目的・目標	<目的> C02及びエネルギー費用の削減、児童への環境教育への利用等様々な効果が望めます。 <目標(平成 2 4 年度末)> 平成24年度末までに太陽光発電設備を13校で整備します。									
現状と課題	<現状(平成22年度末)> 7校に設置しました。 <課題> 災害時の非常電源の確保が求められています。									
今後のスケジュール	毎年既存材	交 2 校への	設置工事を	予定してい) ます。					

2 補正予算要求の理由と効果

		小の注出し効果
要求理	緊急性由	・災害時に非常電源の一部として利用できます。 ・国の平成23年度第3次補正予算による国庫補助事業として実施することで、 地方債充当率が100%になるなど、平成24年度事業として実施する場合と比べ 財政上の利点が見込まれます。
	実施義務	根拠法令等
	他市の 実施状況	<u>政 今 市 : 横浜市166校、川崎市30校、千葉市3校、相模原市11校</u> - 県内他市:
	対象者	児童
効果	効果	CO2及びエネルギー費用の削減、環境教育への利用が望めます。

3	効果	<u> </u>	<u>児童</u> CO 2 及びエ	ネルギー費用の削減、環境教育への利用が望め	うます 。		
3	補工	E前予算額 分	類、補正 ⁻ 金 額	予算要求、査定の内容 備 考	(単位:千円)		
平 成 23 年	補正財源	前予算 時期 一般財源	3,400	<積算内訳> 1 太陽光発電設備設置設計業務(東大成小、	植水小)		
度	補正	 予算要求	52.490	<積算内訳> 1 大陽光発電設備設置丁事(東大成小)			
	財源	京内訳 国庫支出金 市債 一般財源	10,300 42,100 90	(平成23年度中の工事完了が困難なため、平成	24年度へ繰越します)		
	財源	局長査定 (内訳 一般財源	52,490	・市債 充当率 100% <査定内容> 1 太陽光発電設備設置工事(東大成小) (平成23年度中の工事完了が困難なため、平成	24年度へ繰越します)		
	- - - - - - - -		42,100 90 [繰越明許]	・市債 充当率 100%			
	国の補正予算に伴い、しあわせ倍増プランに基づき平成24年度に予定していた太陽光発電工事を前倒しで行うものであり予算化しました。						
	財源	長査定 京内訳 一般財源	52,490 10,300 42,100 90 [繰越明許	1 太陽光発電設備設置工事(東大成小) (平成23年度中の工事完了が困難なため、平成 ・市債 充当率 100%	24年度へ繰越します)		
	く査定理 財政 た。		内容及び理	由について、適正と認められるため、財政局原	京案のとおりとしまし		